

図書館だより



NO. 229 2017年6月号
(2017年6月1日発行)

はつかいち市民図書館
電話 (0829) 20-0333
廿日市市下平良 1-11-1

ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>

ご存知ですか？

だいかっじほん “大活字本”

ゴシック体
22ポイント

大
活
字
本

大
活
字
本

より見えやすく
白黒反転したもの

大活字本は、目の病気や高齢などで本の活字が見えにくくなった方の「読みたい」「知りたい」に応えるために発行された本です。

通常の本よりも活字が大きく印刷されているものや、より見えやすいように黒字に白文字で印刷されているものもあります。

はつかいち市民図書館では、約1800冊の大活字本の所蔵があり（書庫の資料も含む）、相談カウンターの近くにそのコーナーを設けています。この機会にぜひ手に取ってみてください。

今月の展示




ひろしま
さとやま未来博
2017
《中央展示》

『ひろしまさとやま未来博 2017
これからのニッポンの見本になる』

ひろしまさとやま未来博は、里山に目を向け、関わりを持ち、そこにしかない魅力を感じるにより、地域の未来を一緒に創っていかうとするプロジェクトです。

この展示では、里山に関する資料を幅広く集めました。様々な角度から里山に触れることで、廿日市市にある里山の魅力を感じてみてください。



《さくらびあ展示》
『日本のうた』

6月8日（木）にさくらびあ大ホールで、さくらびあ開館 20 周年記念事業・NHK公開収録「新・BS日本のうた」が行われます。この公開収録にちなんで、昔なつかしの日本の歌・童謡・唱歌などに関する資料を集めて展示しています。

《企画展示》

『ともに幸せに生きる 男女共同参画』

男性も女性も自分の意思により、あらゆる分野で活躍できる社会、多様な生き方を認め尊重し合えるまちづくりを目指して…。男女共同参画についての考え方や取り組み等が分かる資料を集めて展示しています。

展示期間：5月26日（金）～6月21日（水）

「わにわに」絵本シリーズの作者

「小風さちさん講演会」がありました

はつかいち市民図書館とはつかいち美術ギャラリーの開館20周年を記念して5月14日、廿日市市役所7階会議室で小風さちさんの講演会を開催しました。

講演では、これまでに作った絵本のことや「わにわに」絵本シリーズの誕生や制作中の逸話がたっぷりと語られました。シリーズ1作目の「わにわにのおふろ」は昔、東京の石神井公園でワニが出たと騒ぎになってワニを探した経験があること、4作目の「わにわにのおおけが」

は画家の山口マオさんが左の指にけがを負ってぐるぐる巻きの包帯をしている姿を見たことなど、作品を書くきっかけも一つ一つ紹介されました。日常にワニがいるという「絶対にありえないけれど、ちっとも不思議ではない世界」を描くために、小風さんも山口さんも伊豆のバナナワニ園に通い、本物のワニを観察。「わにわにはいつもひとり。教えも教訓もなく、おはなしに意味を持たせないけれど、リアリティは持たせたい」と話された小風さん。「絵について言葉は黙り、言葉について絵は黙る」ように、「語ると黙る」で言葉と絵が連携すること、そして画家と目標が一致することで心地よい絵本ができることを教えてくれました。



*** 今月の新刊(一般書) ***

図書館には1カ月に約500冊の新刊が入ります。その一部を紹介します。

- 『子どもが本をひらくとき』石井桃子／著 伊藤元雄／編 ブックグローブ社 019.5/4
- 『勉強も仕事も時間をムダにしない記憶術』山口佐貴子／著 大和書房 141.3/ヤ
- 『もういちど読む山川地理』新版 田邊裕／著 山川出版社 290/タ
- 『車中泊コースガイド太平洋ルート』地球丸 L 291.0/シ
- 『不寛容社会』谷本真由美／著 ワニブックス S 304/タ
- 『そろそろ、部活のこれからを話しませんか』中澤篤史／著 大月書店 375.1/ナ
- 『歩いてわかった地球のなぜ!?!』松本穂高／著 山川出版社 450/マ
- 『健康診断が楽しみになる!血糖値を自分でらくらく下げる本』片山隆司／監修 主婦の友社／編
主婦の友社 493.1/ケ
- 『最新バイク図鑑』2017-2018 八重洲出版 L 537.9/サ
- 『広島カフェ日和すてきな CAFE さんぼ』広島おさんぼ倶楽部／著 メイツ出版 596.7/ヒ
- 『絵巻で読む源氏物語』龍澤彩／編著 三弥井書店 721.2/リ
- 『ゆとりの美学。』前田健太／著 幻冬舎 783.7/マ
- 『みみずくは黄昏に飛びたつ』川上未映子／訊く 村上春樹／語る 新潮社 910.2/ム
- 『ライオン・ブルー』呉勝浩／著 KADOKAWA F/コ





新刊

こどものほん



『ほら なにもかも おちてくる』

ジーン・ジオン/ぶん マーガレット・プロイ・グレアム/え まさきりこ/やく 瑞雲舎 E/ク

花びらが、テーブルの上に音もなく落ちてきます。楽しげに風に舞う花びらを、黒ネコが眺めています。ふんすいの水、りんご、木の葉やドングリや雨も、何もかもみんな落ちてきます。夜のとばりがおり、星降る夜が過ぎて、朝になり…。

自然の豊かな営みを伝える美しい絵本です。

『どろんこハリー』の作者夫妻のデビュー作で、2005年あすなろ書房刊『あっおちてくるふってくる』を改題、翻訳も見直されています。

『かしてあげたいな』

八木田宜子/文 長新太/絵 絵本塾出版 E/チ (はじめてコーナー)

「ぼくのスプーン、てんとうむしにかしてあげたいな」、するとスプーンは「てんとうむしのすべりだい」になっちゃった。おつぎは「ぼくのフォーク、ねずみにかしてあげる」、すると「ねこがいじめたら、フォークでえいっ！」。

ぼくの〇〇を動物に貸したら、どうなるのだろう？ と想像しながらページをめくると、思わずふふと笑ってしまう、そんな親子で楽しめる絵本です。

さて、ぼくのかさをサルに貸したらどうなる？

その他の新刊

『ねこいるといいなあ』 佐野洋子/作・絵 講談社 E/サ (小峰書店 1990年刊の再刊。サイズやデザインが変更されています。)

『どこにいるのイリオモテヤマネコ』 横塚真己人/写真・文 小学館 489/3 (世界で沖縄県の西表島だけに住む野生ネコ、イリオモテヤマネコを観察した写真絵本。私たちの身近にいる「イエネコ」との違いもわかります。)

子どもと本の講座

読み聞かせ 実践講座

絵本の選び方やプログラムの立て方など、読み聞かせを学ぶ連続講座です。

	内 容	と き	と ころ	講 師
第 1 回	講 義 聞き手の年齢に応じた絵本の選び方・プログラムの立て方などを学ぶ	6月27日(火) 10:00~12:00	さくらぴあ 会議室	小林いづみ さん
第 2 回	実演を見る・プログラムを立てる 図書館の読み聞かせボランティアの実演を参考に、グループごとにプログラムを立てる	7月11日(火) 10:00~12:00	さくらぴあ 会議室	畠田朱美 さん
第 3 回	実演と講評 グループごとに読み聞かせの実演をし、講師の講評を受ける	7月18日(火) 10:00~12:00	あいプラザ 講座室	小林いづみ さん

対 象 : 読み聞かせの活動をしている人、または活動を始めたい人

定 員 : 15人 (先着順 ※3回全てに参加できる人)

申込方法 : はつかいち市民図書館まで直接または電話(20-0333)で



はつかいち市民図書館HPに よくある質問ページができました!

障がい者用ページはこちら

利用者のページはこちら

利用券番号: [] パスワード: [] ログイン
(※利用券番号のハイフン(-)を入力する必要はありません。)

ホーム 資料検索 図書館カレンダー 詳細検索 新しくいった資料 貸出の多い資料 予約の多い資料 雑誌一覧

Twitter利用規約

障がい者サービス

はつかいち市民図書館

よくある質問

図書館に寄せられるよくある質問をまとめました。

貸出に関すること

返却に関すること

予約・インターネットに関すること

その他サービスに関すること

図書館に寄せられるよくある質問をまとめています。何か困ったことがあったら参考にしてみてくださいね♪

6月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2 ◎	3
4	5	6	7	8	9	10 ★
11	12	13	14	15	16 ◎	17
18	19	20	21	22 休館	23	24 ★
25	26	27	28	29	30	

◎ちいさいこのためのおはなし会

【対象】乳幼児
【時間】1回目 10時30分～
2回目 11時～

※整理券をお渡ししています。
相談カウンターにお申し付けください。

★おはなし会

【対象】幼児～小学校低学年
【時間】11時～

※場所はいずれも図書館会議室です。

